

田沢湖畔の縄文文化

～ 潟前遺跡と黒倉Ⅰ遺跡 ～

主な展示品

○ 潟前遺跡

旧石器時代のナイフ形石器、天然アスファルトが入った縄文土器、縄文後期の土器、石錘、土偶など

○ 黒倉Ⅰ遺跡

縄文中期の土器、土偶など

田沢湖畔にある潟前遺跡と、玉川沿いにある黒倉Ⅰ遺跡の発掘出土品、写真パネル約100点を展示します。

潟前遺跡からは、約2万年前の旧石器、天然アスファルトが入った縄文土器、縄文人が使った石の錘などが、黒倉Ⅰ遺跡からは、躍動的な装飾のある縄文土器などが出土しました。

これらの出土品から、湖と山の幸に恵まれた縄文人の暮らしに思いを馳せていただけたら幸いです。

夏休みの自由研究にいかが？

展示解説 土器や石器に親しもう！

◆日にち 8月7日(日)

◆時間 小中学生向け 午前10時～(30分)
一般向け 午前11時～(1時間)

小中学生は無料ですが、一般の方は観覧料が必要になります。

埋蔵文化財センター職員による展示解説です！

会場 新潮社記念文学館

会期 平成23年7月16日(土)～8月21日(日)

開館時間／午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)

休館日／毎週月曜日(7月18日は開館・7月19日は休館)

観覧料／【大人(高校生以上)】300円 ※小中学生は無料

問い合わせ先／電話0187(43)3333(新潮社記念文学館)

電話0187(69)3331(秋田県埋蔵文化財センター)

- 主催 秋田県埋蔵文化財センター
- 共催 仙北市教育委員会
- 展示協力 田沢湖郷土史料館 仙北市文化財課